２０１７年度　委員会事業計画（案）

室　　名	総務渉外室	委員会名	総務渉外委員会
委員長氏名	多賀　一晃	副委員長氏名	金子　武史

[1]　　委員会方針

１．事業方針

青年会議所は会議をする団体であり、個性と個性がぶつかりあい、本気本音で意見を交換することができる質の高い会議は、私たちの運動、事業の原動力となります。私たちの住み暮らすまつやまにとってより効果的な運動、事業を行っていくためにも、松山ＪＣメンバーが個々の持てる力を最大限に発揮し、青年会議所活動に全力を注ぎ込み、組織としてのつながりをより一層と強固にすることができる環境を創り出していくことが必要です。

まずは、松山ＪＣの最高意思決定機関である総会や事業審議の場である理事会その他諸会議を、法令や定款、諸規則に則り、組織運営の実情に即して粛々と進めていくことで、会議の質を高めます。そして、創立記念式典並びに記念パーティーを厳粛に執り行い、本気本音の意見交換するための共通の基盤として、松山ＪＣの歴史やこれまでの歩みを松山ＪＣメンバー一人ひとりに再認識していただく機会とします。さらに、松山ＪＣメンバーが青年会議所活動への意欲を高めるため、１年間一所懸命に松山ＪＣのために活躍したメンバーや会議体・委員会にスポットをあてた褒賞事業を行い、松山ＪＣメンバーの個々の意識を高めます。また、各大会へ一人でも多くのメンバーが参加し絆を深め、組織として一丸となると共に、全国各地のＬＯＭと連携を取り合い、より良い関係性を築いていくため、魅力的かつ思い出に残る交流の場を設えます。そして、松山ＪＣメンバーが協力しＪＣＩ世界会議でブース出店し、国際観光温泉文化都市であるまつやまを全世界にまたがるＪＣメンバーに発信することで、松山ＪＣメンバーの結束をより一層強固なものとします。

組織としてのつながりを強固とし、本気本音の質の高い会議を行う環境が整備された松山ＪＣは、これまでにも増して、行政、関係諸団体及び企業の信頼と共感を得られる魅力あふれる運動、事業を実行する市民意識変革団体となり、希望ある未来へとつながります。

２．運営方針（議長・委員長所信）

この度、２０１７年度総務渉外委員会の委員長をさせていただきます多賀一晃です。

総務渉外委員会は、会議をする団体である青年会議所の質の高い会議を運営していくための下支えをするという役割を担っています。第６３回全国大会松山大会を主管させていただいた結果、松山青年会議所は愛媛ブロック協議会・四国地区協議会、行政、関係諸団体等と関係が強固になりました。今後、地域で最も信頼され頼られる団体として認識していただけるよう、松山青年会議所の活動を裏方となり支えていくのが総務渉外委員会の役割です。

また、総会及び創立記念式典並びに記念パーティーの企画・運営・実施、京都会議・サマーコンファレンス・全国大会時のＬＯＭナイトの設営を担当します。総会では定款・諸規則に則り粛々と会議を行い、創立記念式典並びに記念パーティーでは、厳粛な式典を実施し、また現役シニアが懇親を深められる機会を提供します。

総務渉外委員会は縁の下の力持ちという裏方の要素が多い委員会ですが、メンバー一人ひとりが責任感を持ちながら、協力しあって絆を深められる委員会を作り上げます。

３．委員会開催日

毎月　第４火曜日　　１９：００ ～

４．委員会開催場所（原則として）

松山商工会館　会議室

[2]　　事業計画

１－①　総会・諸会議の設営

１－②　創立記念式典並びに記念パーティーの企画・運営 １－③　定款・諸規則・諸規定の変更及び管理 ２－①　名刺および名札の台紙の作成 ２－②　名簿の作成と変更への対応 ２－③　褒賞事業の企画・運営 ２－④　例会セレモニーの企画・運営 ３－①　ＪＣＩ世界会議（オランダ）でのブース出店への参画 ４－①　各種大会でのＬＯＭナイト等の設営（室合同） ５－①　第３４回まつやま市民シンポジウムの企画・運営・実施 ６－①　坊っちゃん大使への対応 ６－②　シニアクラブへの対応 ６－③　日本青年会議所の会議・事業への参加 ６－④　会員拡大に対する取り組み ６－⑤　その他

［3］　　事業内容

事業総予算	￥１，３５０，０００－

事業詳細

１－①　総会・諸会議の設営

◇目的　　法令、定款、諸規則に則り、実情に即した効率的な会議設営を目的とします。

◇方法　　事前準備をしっかりと行い、定款・諸規則に基づいた通知、議事進行及び議事録作成を徹底します。

◇予算　　￥３５０，０００－

◇期間　　通年

１－②　創立記念式典並びに記念パーティーの企画・運営

◇目的　　松山ＪＣの歴史やこれまでの歩みを、メンバーに再認識してもらうことを目的とします。

◇方法　　松山ＪＣメンバー、シニアクラブメンバーが一堂に会し、厳粛な式典と懇親会を設営します。

◇予算　　￥０－

◇期間　　８月

１－③　定款・諸規則・諸規定の変更及び管理

◇目的　　質の高い会議を目的とします。

◇方法　　定款・諸規則・諸規定をより深く理解し、関係法令と松山ＪＣの組織運営の実情を調査します。

◇予算　　￥０－

◇期間　　通年

２－①　名刺および名札の台紙の作成

◇目的　　松山ＪＣメンバーに松山ＪＣの一員であることを自覚していただくことを目的とします。

◇方法　　松山ＪＣメンバーが愛着を持つことができるデザインの名刺及び名札の台紙を作成します。

◇予算　　￥０－
◇期間　　１月

２－②　名簿の作成と変更への対応
◇目的　　松山ＪＣメンバーとして必要な情報を提供することを目的とします。
◇方法　　入力フォームを利用し、そのデータに基づき名簿を作成します。
◇予算　　￥７００，０００－
◇期間　　１月

２－③　褒賞事業の企画・運営
◇目的　　メンバー一人ひとりが、ＪＣ活動への意欲を高め、自ら責任感を持って事業に参加していただくことを目的とします。
◇方法　　褒賞の基準と対象を明確にし、功績者を称えます。
◇予算　　￥１００，０００－
◇期間　　１１月

２－④　例会セレモニーの企画・運営
◇目的　　厳粛な例会の設営を目的とします。
◇方法　　事前準備をしっかりと行い、タイムスケジュールの管理を徹底します。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

３－①　ＪＣＩ世界会議（オランダ）でのブース出店への参画
◇目的　　国際観光文化都市であるまつやまを、全世界にまたがるＪＣメンバーに知っていただき、関心を持っていただくことを目的とします。
◇方法　　世界会議ジャパンナイトのブース出店を行います。
◇予算　　￥２００，０００－
◇期間　　１１月

４－①　各種大会でのＬＯＭナイト等の設営（室合同）
◇目的　　各大会へ一人でも多くのメンバーが参加し、絆を深め、組織として一丸となれることを目的とします。
◇方法　　各大会の情報の収集を密に行い、早めの準備を心がけます。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

５－①　第３４回まつやまシンポジウムの企画・運営・実施
◇目的　　スムーズな事業運営を目的とします。
◇方法　　メンバー全員が会場配置図その他マニュアルを読み込み、どのメンバーも対応できるようにします。
◇予算　　￥０－
◇期間　　９月

６－①　坊っちゃん大使への対応
◇目的　　全国各地との交流強化並びにまつやまのイメージアップ及びまちづくりの推進を目的とします。

◇方法　　坊っちゃん大使とのネットワークの維持促進を図ります。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

６－②　シニアクラブへの対応
◇目的　　松山ＪＣメンバーとシニアクラブメンバーの連携を円滑に行うことを目的とします。
◇方法　　松山ＪＣメンバーのシニア例会への積極的な参加を促します。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

６－③　日本青年会議所の会議・事業への参加
◇目的　　松山ＪＣメンバーの意識を向上させることを目的とします。
◇方法　　各会議・事業の趣旨を伝え、松山ＪＣメンバーの参画を促します。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

６－④　会員拡大に対する取り組み
◇目的　　組織を維持強化していくために必要不可欠な同志である会員を増やしていくことを目的とします。
◇方法　　委員会内において情報共有を行うとともに、拡大育成委員会との連携を図ります。
◇予算　　￥０－
◇期間　　通年

６－⑤　その他